BIOS 出荷時設定

BIOS 設定を出荷状態に戻す必要がある場合は、本書の手順に従ってください。設定変更していない場合は必要ありません。

BIOS 出荷時設定は以下の手順でおこないます。



A) BIOS の Setup Utility を表示する

本製品を起動します。

右画面が表示されるので [Del] キーを何度 か押し、BIOS 設定画面 (Aptio Setup Utility)を表示します。

※ タイミングによっては「Aptio Setup Utility」を表示できなかったり、Windows が起動してしまうことがあります。 この場合は、再起動してください。



System Date System Time	(Tue 01/11/2017) [14:00:24]	Set the Date. Use Tab to switch between Date elements.
Supermicro X11SSQ		
BIOS Version	2.0a	
Build Date	05/03/2017	
Memory Information		
Total Memory	4096 MB	
Menory Frequency	2133 MHz	
		++: Select Screen
		T4: Select Item

B) BIOS 設定をデフォルトに戻します

- BIOS の Setup Utility 画面が表示されたら、「→」キーで「Save & Exit」タブ に移動します。次に「↓」キーで「Restore Optimized Defaults」を選び、「Enter」 キーを押します。
- (2)「Load Optimized Defaults?」と表示されますので「Yes」を選択後「Enter」キー を押します。BIOS 設定がデフォルト状態に戻ります。
- (3) デフォルト設定後、再び「←」キーで「Main」タブに移動して、手動による設 定をおこないます。
- C) 工場出荷時状態に再設定

各項目の手動設定をおこないます。本書は再設定が必要な項目のみを記載しています。 本文中 ▶ 印の部分は、「Enter」キーを押すことにより、詳細項目が表示されること を表しています。また反転文字の項目が設定項目です。

- ※【操作方法】
 - ・「←」「→」「↓」キーで変更箇所へ移動。
 - ・時間設定は「Tab」キーで年月日、時分秒を移動します。「+」「-」キーで数値変更 したり、数字キーで直接入力します。
 - ・設定を変更する場合は、変更したい項目へ移動して「Enter」キーを押すと、詳細 が表示されます。「↑」「↓」キーで選択後「Enter」キーを押して確定します。



ご注意

カスタム仕様により、本書記載の設定内容と異なる場合があります。

【Main】メニューの設定

Main	Advanced	Security	Boot	Save & Exit
System System	Date Time		[MM/DD/YYYY] [HH:MM:SS]	
Supermi BIOS Ve Build D	cro X11SSQ rsion ate		X. xx MM/DD/YYYY	
Memory Total M Memory	Information emory Frequency		XXXX MB 2133 MHz	※ 1

※1: カスタム仕様により、メモリー容量数値が異なります。

【Advanced】▶【Boot Featutes】メニューの設定

Main	Advanced	Security	Boot	Save	& Exit	
Boot Featu	re					
Quiet Boo	ot		[Enabled]			
Add0n R0I	/ Display Mod	е	[Force BIOS]			
Bootup Nu	umLock State		[0n]			
Wait For	"F1" If Erro	r	[Enabled]			
INT19 Tra	ap Response		[Immediate]			
Re-try Be	oot		[Disabled]			
Install \	Vindows 7 USB	Support	[Disabled]			
Power Co	nfiguration					
DeepSx P	ower Policies		[Disabled]			
Watch Do	z Function		[Disabled]			
Power Bu	tton Function		[Instant Off	-]		
Restore	on AC Power L	OSS	Last State] 3	※ 2	

※2: AC Power On 機能のご使用について AC 通電時に、自動で起動させたい場合は [Power On] に設定します。

Main Advanced Security CPU Configuration	Boot	Save & Exit	
Intel(R) Core(TM) i7-6700 CPU @ CPU Signature Microcode Patch MAX Cpu Speed Min CPU Speed CPU Speed Processor Cores Hyper Threading Technology Intel VT-x Technology	3.40GHz 506E3 BA 3400 MHz 800 MHz 3400 MHz 4 Supported Supported	₩3	
Hyper-Threading Active Processor Cores Intel Virtualization Technology Hardware Prefetcher Adjacent Cache Line Prefetch CPU AES Boot performance mode Hardware P-States (HWP) Intel(R) SpeedStep(tm) CPU C-States ► CPU Thermal Configuration	[Enabled] [All] [Enabled] [Enabled] [Enabled] [Enabled] [Max Non-Tu [Disabled] [Disabled] [Disabled]	rbo Per] ※4 ※4	※ 4

※3: 搭載 CPU により、数値が異なったり、表示項目が異なります。

※4: カスタム仕様によります。

Main Advanced Security Boot Save & Exit ► System Agent (SA) Configuration SA PCIe Code Version 1.3.0.0 b-TV Supported VT-d [Enabled] Software Controlled SW Guard Extensions (SGX) ₩5 Select Owner EPOCH input type [No Change in Owne..] PRMRR Size [INVALID PRMRR] eDRAM Mode [eDRAM HW Mode] ► Graphics Configuration **IGFX VBIOS Version** 1039 Graphics Turbo IMON Current 31 Primary Display [Auto] Primary PCIE [PCH SLOT4 PCI-E 3...] **Internal Graphics** Auto $\times 6$ GTT Size [8MB] ► DMI/OPI Configuration ▶ PEG Port Configuration ► Memory Configuration ▶GT - Power Management Control ▶ PCH-IO Configuration Windows 7 インストール製品は [Disabled] に設定します。 ₩ 5:

【Advanced】 ▶ 【Chipset Configuration】 ▶ 【System Agent (SA) Configuration】 メニューの設定

※6: グラフィックボードを実装している機種は [Disabled] に設定します。

【Advanced】▶【SATA Configuration】メニューの設定

SATA Configuration	Boot Save & Exit	
SATA Controller(s) SATA Mode Selection SATA Frozen	[Enabled] [<mark>AHCI</mark>] ※7 [Disabled]	
Serial ATA Port 0 Port 0 Software Preserve Port 0 Hot Plug Port 0 Spin Up Device Port 0 SATA Device Type Serial ATA Port 1 Port 1 Software Preserve Port 1 Hot Plug Port 1 Spin Up Device Port 1 SATA Device Type Serial ATA Port 2 Port 2 Software Preserve Port 2 Hot Plug Port 2 Spin Up Device Port 2 SATA Device Type	SATA ドライブ名 SUPPORTED [Disabled] [Disabled] [Hard Disk Drive] ※8 SATA ドライブ名 N/A [Disabled] [Disabled] [Hard Disk Drive] Empty ※9 Unkown [Disabled] [Disabled] [Disabled] [Disabled] [Hard Disk Drive]	
※7: カスタム仕様によります。 が起動しなくなります。 [AHCI]: 通常設定です。	出荷時と異なる設定へ変更すると、	Windows

- [RAID]: オンボードの RAID 機能を用いている場合の設定です。
- ※8: SSD をお使いの場合は [Solid State Drive] に設定します。
- ※9: SATA ドライブが接続されていなければ [Empty] と表示します。

【Advanced】▶【ACPI Settings】メニューの設定

Main	Advanced	Security	Boot	Save & Exit	
ACPI Sett	ings	<u> </u>			
	0				
ACPI Slee	ep State		S3 (Suspen	d to RAM)	і 10 № 10
High Pred	cision Timer		[Enabled]		
WHEA Supp	port		[Enabled]		

- ※10: Wake on LAN をご使用になる場合は、以下のように Windows を設定します。
 - (1) ACPI Sleep State を [S3(Suspend to RAM)] に設定にします。
 - Wake on Lan をご使用になる LAN デバイスのプロパティで、 電力の管理項目にある Wake on LAN 関連の設定を有効にします。
 - Windows 8.1 や Windows 10 の場合は、システム設定で高速スタート アップを無効にします。



ご注意

Windows を正しくシャットダウンした後に、Wake on LAN が有効になります。 Wake on LAN が有効であっても、正しく Windows をシャットダウンしなければ Wake on LAN も正しく機能しません。 【Boot】メニューの設定

Windows 8.1、10のUEFI モードで起動する場合

Main Advanced Security Boot Configuration	Boot Save & Exit
Fast Boot	[Disabled]
Boot Mode Select	[DUAL]
FIXED BOOT ORDER Priorities Dual Boot Order #1 Dual Boot Order #2 Dual Boot Order #3 Dual Boot Order #4 Dual Boot Order #4 Dual Boot Order #15	[UEFI CD/DVD] ※11 [UEFI Hard Disk:Wi] ※11 [UEFI USB Key] ※11 (以下不定) 。 。 。
UEFI Hard Disk Drive BBS Priorit UEFI USB Floppy Drive BBS Priori UEFI Application Boot Priorities	ies ¾ 12 ties

※11: カスタム仕様によります。

※12: 起動ドライブの優先順位を設定するにあたり、例えばハードディスク ドライブを複数台接続している場合には、どのハードディスクドライ ブを優先させるかをこの項目の中で設定します。Windows インストー ル済みのハードディスクドライブは「Windows Boot Manager」と表示 されます。通常はこの「Windows Boot Manager」を優先させます。

【Boot】メニューの設定	Windows 7 等の BIOS モード	で起動する場合
Main Advanced Securit Boot Configuration	y Boot Save & Ex	it
Fast Boot	[Disabled]	
Boot Mode Select	[DUAL]	
FIXED BOOT ORDER Priorities Dual Boot Order #1 Dual Boot Order #2 Dual Boot Order #3 Dual Boot Order #4 Dual Boot Order #4 Dual Boot Order #13 Dual Boot Order #13 Dual Boot Order #14 Dual Boot Order #15 Add New Boot Option Delete Boot Option Hard Disk Drive BBS Priorities CDROM/DVD Drive BBS Priorities NETWORK Drive BBS Priorities USB Floppy Drive BBS Prioritie UEFI Hard Disk Drive BBS Prioritie UEFI USB Floppy Drive BBS Prioritie	[CD/DVD] [SATA 起動ドライブ名] [USB Key] (以下不定) ・ ・ ・ ・ ・ * * * 13	** 11 ** 11 ** 11
UEFI Application Boot Prioriti	es	

※11: カスタム仕様によります。

※13: 起動ドライブの優先順位を設定するにあたり、例えばハードディスク ドライブを複数台接続している場合には、どのハードディスクドライ ブを優先させるかをこの項目の中で設定します。 D) 設定状態をセーブして終了

- (1) 設定終了後、再び「Save & Exit」タブに移動します。
- (2)「Save Changes and Rest」を選択し、「Enter」キーを押します。
- (3)「Save configuration and reset?」と表示されましたら、
 「Yes」を選択して「Enter」キーを押します。
 設定内容が保存され、再起動します。

【Save & Exit】メニューの設定

Main	Advanced	Security	Boot	Save & Exit	
Save Opti	ons				
Discard	Changes and E	xit			
Save Cha	nges and Rese	t	(2)		
		[S	ave & reset -	
Save Cha	nges		0		
Discard	Changes		Save con	iguration and	resel?
Defaults	Options			'es No	
Restore	Optimized Def	aults l			
Save as	User Defaults				
Restore	User Defaults				
Boot Ove	rride				
•					
•					
•					

ユーザーズマニュアル補足



1. 製品背面側のコネクタ



ŀ	A : PS/2 port	PS/2キーボードまたは、PS/2マウスを接続します。
E	3 : USB 2.0 port (Type A)	4 ポート。USB 2.0 を上限に、USB 機器を接続できます。
(C : USB 3.0 port (Type A)	2ポート。USB 3.0 を上限に、USB 機器を接続できます。
[) : DVI-D port	最大解像度 1920x1080(60Hz)
		DVIデジタルモニターを接続できます。
E	: DisplayPort (v1.3)	最大解像度 3840x2160(30Hz)
		Displayport デジタルモニターを接続できます。
F	HDMI port (v1.4)	最大解像度 3840x2160(30Hz)
		HDMI デジタルモニターを接続できます。
(G : LAN port	2ポート。1 Gbps の Gigabit Ethernet ポートです。
		Intel I219-LM、Intel I210-AT
ł	l : HD Audio Jack	Center/LFE Out
]	I : HD Audio Jack	Surround Out
,	J : HD Audio Jack	SPDIF Out
ł	🕻 : HD Audio Jack	Line In
l	: HD Audio Jack	Line Out
M	I : HD Audio Jack	Mic In



A : PS/2 port

ご注意

PS/2キーボードまたは、PS/2マウスのどちらか一方だけを接続してお使いいただけます。同時使用や複数使用はできません。

Windows シャットダウンして電源が OFF(切)した後に、PS/2 キーボードのキーを 押したり、PS/2 マウスを操作すると、製品が再び ON(入)することがあります。こ れは PS/2 キーボード、あるいは PS/2 マウスを接続した状態の製品仕様です。変 更できません。PS/2 キーボードや PS/2 マウスを接続したり、抜いたりするだけでも、 ON(入)する場合がございます。支障があれば、製品カバーを開けるときなど同様、 電源コードを抜いたり、メイン電源スイッチを OFF(切)してください。

C : USB 3.0 port

Windows 標準のドライバーでサポートされない場合があります。その場合は、ドライ
バーのインストール後に使用可能になります。USB 3.0 として機能しなくても、USB 2.0
としてお使いいただけます。ここでは「USB 3.0」と表現しています。USB 3.2 Gen1 SuperSpeed
USB 規格により名称が複数あり、右はいずれも同じ意味です。USB 3.0 SuperSpeed

- D: DVI-D port アナログモニターは接続できません。
- ${\bf G} \ : \ {\rm LAN \ port}$

Windows の場合、2 つの LAN ポートが「ローカルエリア接続」「ローカルエリア接続 2」 のように表示されます。カスタム仕様などの条件により、2 つの LAN ポートの表示名 称が入れ替わる場合があります。

2. 製品内部のコネクタ



Ν	:	Serial port (COM 4	£)
		Ş	/リアル (COM) ポート (RS-232C) ケーブルを接続できます。
0	:	Serial port (COM 3	3)
		Ş	/リアル (COM) ポート (RS-232C) ケーブルを接続できます。
Ρ	:	Serial port (COM 2	2)
		Ş	/リアル (COM) ポート (RS-232C) ケーブルを接続できます。
Q	:	Serial port (COM 1)
		રે	/リアル (COM)ポート (RS-232C)ケーブルを接続できます。
R	:	メモリーソケット >	メモリーモジュールを接続できます。



よく似た形状のコネクタがこれら以外に幾つも有ります。

S52

ご注意

- R: メモリソケット
 - ・メモリスロットの、片側のレバーは固定されています。PCI Express x16 スロットに 近いレバーが固定されています。固定されたレバーを、無理に可動させないでく ださい。可動するレバーやツメを、可動域を超えて動かさないでください。故障し ます。
 - ・容量以外の、規格の異なるメモリーモジュールが混在しますと、正常動作しない 場合があります。正常に動作する場合であっても、最も下位仕様のメモリーモジュー ルに合わせて動作します。
 - ・実際に搭載、あるいは装着されているメモリーモジュール容量は、製品付属の仕 様書をご覧ください。